

歯 の健康は人生の健康 6424 よい歯のコンクール表彰式を実施

3月1日、市役所で「日立市 6424 よい歯のコンクール表彰式」が開催されました。このコンクールは、64歳から74歳の方で、自分の歯が24本以上あり、口腔状態が良好な方を表彰するものです。今回は市内12件の応募の中から、5人の方が受賞し、賞状と記念品が贈られました。市長賞に輝いた岡垂氷さんは「ストレスを貯めないようにしていることで、自然と健康に保っている。自分の歯がいつまでもあるようにしたい」と話しました。



よ うこそ日立市へ TRAIN SUITE 四季島が日立駅に停車

3月2日、JR東日本が運行するクルーズトレイン「TRAIN SUITE 四季島」が日立駅にやってきました。四季島は、「深遊探訪」をテーマに、上野駅から東北や北海道などを周遊する列車で、上質な空間とサービスにより高い人気を誇っています。この日、四季島をお出迎えしようと多くの方が駅のホームに集まり、旗を振って列車の到着を歓迎。列車は約30分間滞在し、乗客は日立駅展望ホールで、駅員によるチェロとピアノの演奏を堪能しつつ、太平洋を一望していました。

7 年ぶり開催の大相撲日立場所を前に 枝川親方が市長を表敬訪問

3月4日、日本相撲協会巡業部の枝川親方が小川市長を表敬訪問し、7年ぶりに大相撲日立場所を開催することを報告しました。全国で行われている大相撲の地方巡業。今年の8月9日に池の川さくらアリーナで開催されます。開催の報告を受けた小川市長は「市民の皆さんが間近で大相撲を楽しむことができるのは非常に嬉しい。ますます相撲界が盛り上がることを期待しています」と話しました。



日 立メディカルセンター看護専門学校卒業式 64人が新たな一歩を踏み出す

3月7日、日立メディカルセンター看護専門学校の卒業式が、日立シビックセンターで行われました。今年の卒業生は64人。代表して卒業証書を受け取った鈴木輝太さんは「さまざまな制限のあった3年間だったが、仲間とともに乗り越えられた」と振り返りました。また、卒業生答辞を述べた園井千尋さんは「学びの深い3年間だった。今後は地域に貢献できるよう学びを深めていきたい」と決意を新たにしました。



小 松水産と飛勤水産
県品評会で「大日本水産会長賞」を受賞

市内企業の「小松水産」と「飛勤水産」が、令和5年度茨城県水産製品品評会で大日本水産会長賞を受賞しました。小松水産は、新鮮なしらすに納豆などの栄養豊富な食材を入れた「栄養ばくだんふりかけ」が、飛勤水産は、家庭でも本格的なあんこう鍋が楽しめる「あんこう鍋セット味噌味」が、それぞれ受賞となりました。3月7日、市役所を訪れた両社から報告を受けた小川市長は「これからも日立市の水産業を盛り上げていただきたい」と激励の言葉を贈りました。



環 境にやさしい農業
櫻村ふぁーむが環境大臣賞を受賞

食や農林水産業に関わる持続可能な取組をたたえるサステナアワード2023で、市内の農園「櫻村ふぁーむ」が環境大臣賞を受賞し、3月14日、専務取締役の櫻村智生さんが市役所を訪れました。櫻村ふぁーむでは、市内で出たコーヒー豆の残りカスや落ち葉などを堆肥にしたり、かみね動物園の動物に野菜を提供するなど、地域を巻き込んで環境にやさしい循環型の農業に取り組んでいます。小川市長は「これからも安心安全でおいしい野菜を生産してほしい」と話しました。

環 境保護に取り組む「赤羽緑地を守る会」
地域再生大賞優秀賞を受賞

全国の地方新聞社などが主催する「地域再生大賞」において、市内の公園里親団体「赤羽緑地を守る会」が優秀賞を受賞しました。荒廃地だった場所を市と協働で整備し、野生生物保護の活動を通して環境学習を開催するなど、地域の再生・活性化に大きな成果をあげたことが評価されました。2月14日に茨城新聞社の渡辺勝常務取締役から表彰状を授与された顧問の廣瀬泰和さんは「守る会の20年にわたる活動実績が認められて光栄です」と喜びました。



地 域のスポーツの普及に貢献
市スポーツ協会スポーツ賞表彰式を実施

2月24日、日立市スポーツ協会によるスポーツ賞表彰式が、池の川さくらアリーナで開催されました。同協会では、毎年、スポーツで優秀な成績を取めた方などを表彰しています。今年は、長年地域スポーツの普及に貢献してきた9人の方に「スポーツ功労賞」が贈られたほか、昨年のインターハイで全国制覇を成し遂げた明秀学園日立高等学校サッカー部に「特別優秀選手賞」と「特別賞」が贈られるなど、延べ246の方が表彰されました。